新型コロナウィルス感染症の集団発生（クラスター）の収束について

当法人の運営する老人保健施設相生において、入所者および職員が新型コロナウィルス感染症に集団感染するいわゆるクラスターが発生しました。発生後はご利用者、ご家族、職員による感染拡大防止対策と感染者の保護と治療に努めて参りました。この間連日、保健所はじめ行政機関の皆様方と連絡と連携の体制をとり、ご指導とご支援を賜りました。周辺の医療機関と介護サービス事業所からは、多大なご協力と力強い励ましをいただきました。お力添えいただいたおかげで、今月には新規の陽性判明者はなく経過しています。施設内も感染対策と警戒を続けながら、通常の体制に戻りつつあります。この場をお借りして、ご関係の皆様方への心からの感謝を申し上げます。以下にこの間の経過をお伝えします。

【経過】：

4 月 29 日に発熱のため病院受診した入所者様 1 名がコロナウィルス抗原検査を受けたところ陽性の判定となりました。その後入院した病院にて翌日 PCR 検査施行し陽性が確認されました。4 月 30 日に別の入所者 4 名に発熱等の症状がみられ救急搬送し入院後にこのうち 3 名が抗原検査陽性となりました。施設において、これらの方々の濃厚接触者の 9 名に PCR 検査を行いました。翌 5 月 1 日に前日の検査結果で 3 名の入所者様が陽性と判明し、対象を広げ入所者様と職員 78 名に PCR 検査を実施しました。5 月 2 日には、加えて 83 名に PCR 検査を行い、両日の検査結果で入所者様 3 名、職員 4 名が陽性と確認されました。この日の午後には、愛知県からの派遣による感染症専門医、認定看護師、救急救命士にて編成される医療支援チームＤＭＡＴの訪問による施設内のゾーニング（区域設定）等の感染拡大防止対策の指導を受けました。5 月 3 日以降 5 月中は感染者が続出し、延べ 236 名に PCR 検査を行い、累計で入所者 35 名、職員 10 名が感染陽性となりました。発症したご利用者のうち 18 名が医療機関入院加療となりました。

5 月 26 日以降本日までの 3 週間における新規感染者の判明は無く、発症した方々の多くも回復されました。6 月 9 日に保健所と協議のうえ、感染対応を解除とさせて頂きました。6 月 11 日には全職員の PCR 検査（愛知県によるスクリーニング検査）が完了し全員陰性の結果を受けました。さらに本日までに全ご利用者と、通所や訪問介護、居宅介護支援事業所含めて職員全員 1 回目のワクチン接種が完了しております。今後も細心の注意を払いつつ感染拡大の防止に努めて参ります。引き続きご理解とご支援のほどお願い申し上げます。

２０２１年6月18日

社会福祉法人愛光園